

後援会連絡所 〒323-0807 栃木県小山市城東 3-14-5 0285-20-5000
 ホームページ <http://www.city-oyama.com/yamanoi.htm>
 メールアドレス yamanoi.takashi@tvoyama.ne.jp

発行責任者：津布久正夫
 編集者：金田 正浩
 発行日：2009年3月13日

日頃からのご支援に対し、心から感謝申し上げます。

小山市民、小山で働く皆さんが元気に明るく暮らせる小山市をめざし、頑張ってもらいますのでよろしくお願い致します。

昨年の秋以降、アメリカ発の世界同時不況の中、多くの皆さんが職や住まいを失うなど、勤労者にとって大変厳しい状況が続いています。行政の果たす役割がとて重要な時です。地方議員として、小山市でできること、やるべきことをしっかりと提案してまいります。

平成 21 年第 1 回小山市議会定例会が、2 月 19 日から 3 月 13 日の日程で開催されました。

本議会に上程された議案は、『平成 21 年度小山市一般会計予算』など『当初予算』13 件、『平成 21 年度小山市一般会計補正予算』など『補正予算』10 件、条例の制定および一部改正 12 件など全 42 議案であり、全議案が原案通り可決されました。



・・・主な議案・・・

【平成 21 年度予算について】

平成 21 年度小山市一般会計予算は、517 億円、特別会計は 10 事業で合計 308.7 億円であります。

<一般会計・特別会計予算>

(単位：千円、%)

会 計		本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減率
一 般 会 計		51,700,000	52,300,000	600,000	1.1
特 別 会 計	国民健康保険(事業勘定)	15,142,600	16,006,700	864,100	5.4
	老 人 保 健	50,100	850,900	800,800	94.1
	介 護 保 険	7,338,800	6,517,100	821,700	12.6
	後 期 高 齢 者 医 療	1,044,600	974,000	70,600	7.2
	墓園やすらぎの森事業	123,200	103,400	19,800	19.1
	与良川水系湛水防除事業	38,600	39,500	900	2.3
	農業集落排水処理事業	1,062,500	1,399,600	337,100	24.1
	梁山工業用地造成事業	349,000	271,100	77,900	28.7
	公共用地先行取得事業	127,900	43,500	84,400	194.0
	公 共 下 水 道 事 業	5,592,300	6,433,400	841,100	13.1
小 計	30,869,600	32,639,200	1,769,600	5.4	
合 計	82,569,600	84,939,200	2,369,600	2.8	

<公営企業会計予算>

(単位：千円、%)

会 計	区 分	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	増減率
水道事業	収 益 的 収 入	2,995,979	2,979,308	16,671	0.6
	収 益 的 支 出	2,372,298	2,468,319	96,021	3.9
	資 本 的 収 入	805,315	1,094,746	289,431	26.4
	資 本 的 支 出	2,718,673	2,749,498	30,825	1.1
病院事業	収 益 的 収 入	6,112,000	6,342,000	230,000	3.6
	収 益 的 支 出	6,112,000	6,342,000	230,000	3.6
	資 本 的 収 入	280,361	90,003	190,358	211.5
	資 本 的 支 出	434,691	439,823	5,132	1.2

< 主な事業費 >

- ・一般会計から特別会計への繰出金
 - 国民健康保険特別会計・・・596,868 千円
 - 介護保険特別会計・・・1,163,532 千円
 - 後期高齢者医療特別会計・・・255,689 千円
 - 与良川水系湛水防除事業特別会計・・・32,165 千円
 - 農業集落廃水処理事業特別会計・・・262,912 千円
 - 公共下水道事業特別会計・・・1,533,000 千円
- ・小山市コミュニティ・循環バス整備事業・・・101,117 千円
市民の生活交通確保のためのコミュニティ・循環バス運行等に関する経費
- ・市全域ケーブルテレビ普及支援事業費・・・684,580 千円
市内全域に整備したテレビ小山放送のケーブル敷設事業に対する融資
- ・子ども医療費扶助費・・・437,988 千円
平成 20 年度まで小学校 3 年生卒業までを対象としていた医療費助成を中学校 3 年生卒業まで延長
- ・妊産婦医療費扶助費・・・51,000 千円
平成 20 年度は 7 回であった妊産婦検診助成を 14 回に拡大
- ・児童扶養手当給付費・・・522,078 千円
児童を養育していて、公的年金を受給していない母子家庭に支給（父子家庭には給付なし）
- ・栃木県南公設地方卸売市場事務組合負担事業・・・262,622 千円
3 市 7 町で構成された同事務組合の管理運営費のうち、小山市の負担分 66.6%
- ・小山広域保健衛生組合負担金・・・2,080,179 千円
保健予防・聖苑事業・ごみ処理事業・し尿処理事業を行う小山広域保健衛生組合に対する負担金
- ・生活保護扶助事業・・・1,815,945 千円
生活扶助費・住宅扶助費・医療扶助費など
- ・校舎屋内運動場耐震化事業（小学校）・・・367,980 千円
- ・校舎屋内運動場耐震化事業（中学校）・・・325,192 千円
耐震診断（本診断）・耐震補強設計・耐震補強工事

【平成 20 年度小山市一般会計補正予算】

約 28.5 億円の補正予算が上程され、その中に 3 億円の小山市病院事業会計補助金が含まれています。小山市市民病院における累積欠損金は、平成 9 年には 19 億円にもものぼっていましたが、一般会計からの助成等を行って毎年減少させ、平成 15 年には 1.8 億円まで縮減しました。しかし、近年の経営悪化等により、平成 19 年度末には 10.3 億円にまで増加してしまいました。

そこで、8 項目の具体的取り組みを柱とした経営改善計画を作成、平成 25 年度までに病床稼働率を現在の 74% から 85% に引き上げるなど、経営の健全化に向けて努力するとしています。

小山市市民病院は小山市民が安心して利用できる自治体病院として、また、地域医療における病診連携の核としての役割を担うため、行政が一定程度のバックアップをする必要はあると思いますが、それに頼らず黒字を目指して医師・看護師・職員がそれぞれの役割をきちんと果たし、経営改善できるように監視していきます。

【定額給付金給付事業およびプレミアム付き小山市共通商品券発行事業】

緊急経済対策として麻生政権が打ち出した総額 2 兆円にのぼる定額給付金が国会において自公政権により成立し、一部の自治体では既に支給が開始されました。このうち小山市に配分されるのは総額 24.6 億円になり、平成 20 年度小山市一般会計補正予算に計上されました。定額給付金については、国民の 7 割が経済効果に疑問を感じているとの報道もありますが、支給されればほとんどの国民が受け取ることになると思います。

小山市では、給付の時期にあわせてプレミアム付き商品券を発行することになりました。発行額は 6 億円、小山市の補助額 6 千万円を加えて 6 億 6 千万円となります。多くの皆さんが小山市内で買い物をする事で、市内商店の活性化につながることを期待しています。

- ・ 次回の議会は 6 月 4 日から 25 日の日程で開会される予定です。議会の傍聴をお願いします！
- ・ 議会を市民の皆さんにご覧いただくため、テレビ小山の 5 チャンネルで本会議を生中継しています。土曜日と日曜日には再放送もありますので、ぜひご覧ください。
- ・ 小山市議会および山野井たかしへのご意見・ご要望をお待ちしています。